

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	237500693
事業所名	グループホーム「よつ葉」

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域サロンへの参加。 回覧板での情報共有などによる、地域交流を積極的に行っている。 花火大会などでの子供、地域の住民との交流、日常的な触れ合い等行っている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、家族、民生委員、役場、包括支援センターなどでの参加により、状況報告、行事の情報収集、災害対策など、様々なテーマについて、検討、議論をしている。 活動への理念、方針、取り組みの根拠などの説明のもと、運営への提言、アドバイスを受けている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	町の、認知症部会への参加、毎月の会議の中、行政、包括支援センター、他事業所などと連携、情報共有がある。 町の文化祭などへの作品展示や、電話、訪問などでの相談、情報共有等、日常的な交流を図っている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	来訪しやすい雰囲気作りの中、家族等の訪問回数が増え、面談の機会を利用し、意見要望を収集している。 2ヶ月毎に「新聞」を発行し施設での状況や、行事を報告し、状況を共有している。 モニタリング結果を報告し、要望意見を運営や、ケアに反映している。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	×	○	○	○				